



目標金額 **500**万円 2025年 **1月15日** (水) から **3月14日** (金) まで

旭川医科大学内科学講座血液内科学分野がクラウドファンディング挑戦中！

移植医療の環境を整え “血液がん治療”の地域格差を解消したい！

※本プロジェクトはAll or Nothing方式のため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。

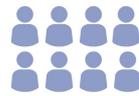
旭川医科大学病院は北海道北部の道北・オホーツクエリアの広大な医療圏をカバーしており、数時間かけて当院に受診される方も少なくありません。近年、血液疾患の患者数は増加しており、当院で施行する造血幹細胞移植症例は今後増えていくと考えられます。

私たちが造血幹細胞移植を行うためには、患者さんへの抗がん剤治療と並行して、健常ドナーさん又は患者さんご自身から造血幹細胞を採取し、移植日まで超低温の凍結保存容器にて保存しておく必要があります。しかし、当院の凍結保存容器は成人の血液内科と小児科で共有して使用していることもあり、常に保存スペースが不足しています。このため、新たな患者さんの細胞を保存できる日程を調整するのに苦労しています。今後の移植症例の増加に伴い、この問題がより深刻になってしまう可能性が懸念されています。

当院での移植医療の環境が改善されれば、道北・オホーツクエリアの患者さんに移植医療を提供しやすくなると考えています。当院が目指すのは、地理的要因などで生じる“血液がん治療”の格差をなくし、全ての患者さんに最適なタイミングで最善の医療を提供することです。最終的に移植を行わない選択をした場合でも、治療法決定の過程において移植が選択肢として考えられるような環境を整備したいと考えています。皆さまからの温かいご寄付を何卒よろしくお願い致します。

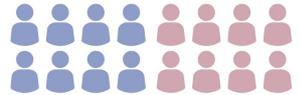
細胞凍結保存容器の追加購入へ

現在



現在の凍結保存容器のキャパシティでは成人・小児あわせて8人分の細胞の保存が限界。誰かが移植に進み枠があかないと新たに移植を行う患者さんのスケジュールに影響がでる

追加購入後



追加で保存場所が確保できれば、白血病をはじめとする様々な血液疾患患者さんに、最適なタイミングで移植医療を提供できる可能性が増える



▼詳細はこちら



ページは公開日からご覧いただけます

<https://readyfor.jp/projects/ABC2025>

インターネットでのご寄付が難しい方は以下までお知らせください。旭川医科大学血液内科 高橋
EMAIL : stakahashi@asahikawa-med.ac.jp TEL : 0166-68-2418

ご寄付の方法

「旭川医科大 血液がん レディーフォー」で検索。または表面のQRコードを読み込んでください。

1 プロジェクトの寄付にすすむ
をクリック



2 希望するコースにチェックを入れ
個数を選択し「次に進む」をクリック



3 はじめて利用する方は新規登録へ
をクリック



4 情報を入力し
メールアドレスで登録をクリック



5 支払い方法を選択する



6 必要情報を入力

- ★クレジットカードの場合
→カード情報を入力
- ★銀行振込の場合
→画面の案内をお読みください
- ★コンビニ支払いの場合
→画面の案内をお読みいただき、
コンビニの種類を選択

※コンビニ支払いは、ファミリーマート、ローソン、ミニストップのみ対応です。寄付金額+システム利用料の合計金額が30万円未満のご寄付でご利用いただけます。



入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。
受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

7 ギフトお届け先(住所)を入力し
入力内容の確認画面へをクリック



8 入力情報を最終確認し、
寄付を確定するをクリック



お手続き完了です！

銀行振込・コンビニ支払いの場合
「支援履歴」から返金先情報のご設定
をご確認ください。

あたたかい応援を
ありがとうございました！

READYFOR